

< 2学期を迎えて >

1週間前に話した「自分にとって何が大事なのか。」「何を大切にしていきたいのか。」を考えることができましたか。2学期の目標をしっかりと立ててスタートすることができていますか。今日が新しいキセキへの始まりです。

先日、全校生徒の皆さんに自分の未来を変えることができるかと聞いたときほとんどの人が「できる」と手を上げました。確かに未来は変えられます。でも普通にしているはなかなか変えられません。そこにはコツがあります。よく言われるのが3つのCです。

一つ目のC。Chanceです。皆さんの周りにはたくさんのチャンスが転がっています。年齢が若いほどそのチャンスの数が多くなります。大切なのはそのチャンスに気付けるか。チャンスとすることができるかです。

二つ目はChallengeです。チャンスに気付いても挑戦しなければ何も変わりません。大変でも、面倒くさくてもしっかりとチャンスに向き合い勇気を持って挑戦できるかが大切です。

三つ目はChange変化です。でもすぐには変わりません。前に述べた二つのCを大切に粘り強く継続することで少しずつ変化が出てきます。

ここで皆さんに四つ目のCを提案します。それはpinChのCです。何かを成し遂げようとするとき必ず困難や壁に突き当たります。この度のコロナ禍でも「できない」ではなく「何ができるか」「どうすればできるか」を考えることを大切にしてきました。ピンチの中にも必ずチャンスが存在します。

9月から経産省のEdTech事業に採用され「すらら」が使えるようになりました。秋保は交通の便も悪く、塾もありません。コロナ禍では不利な立場におかれています。このピンチを救うチャンスをもらいました。このチャンスに対してしっかりとチャレンジし、成績を伸ばしている人がいます。期末考査、3年生においては実力テストで変化が表れてきています。

四つのC。意識できたでしょうか。未来は変えられます。この2学期が皆さんにとって大きく成長する変化の学期になってほしいと期待します。